

1 学年

3月11日～3月17日の自学内容

教科	科目	
国語	現代の国語	「羅生門」第四段を読み、予習復習ノートに取り組む。
	言語文化	教科書P162「絶句」P167「涼州詞」をノートに書き写し、訳してみる。また、予習復習ノートに取り組む。
数学	I・A	数学A教科書ページ116～121ページを読み、本文と例・例題を理解し、練習問題に取り組む。
英語	英コI	教科書Power On Lesson 8 Part1およびスタディノートに取り組む。
	論表I	Vision Quest I ワークブックp63-64（動名詞①）の問題に取り組む。
地歴・公民	歴史総	教科書を読み、ノートP80以降に取り組む。
理科	化基	1年の総復習をする。今までの考査問題、問題集の書き直しをする。
	生基	1年の総復習をする。今までの考査問題、ワークの書き直しをする。
保健体育	保健	教科書の176～177ページを読み保健ノートの134ページ「運動やスポーツでの安全の確保」の問題を解いてください。課題の点検は保健の授業時におこないます。
	体育	アスリートの方々等がテレビや動画配信、本（雑誌）等で紹介している「自宅でできる軽い運動、筋力トレーニング、体幹トレーニング」等を参考に実践する。また、実施した内容（参考としたもの）と実施時間、感想を記録する。記入用紙は特に定めない。1週間に最低2回以上実践する。ただし、体調がすぐれない生徒は除きます。
芸術	音I	教科書P124～125の「音楽って何だろう？④」について、リズムに着目してノートにまとめましょう。
	美I	美術解説者の山田五郎の動画チャンネルを三つ視聴してから、一つを選び、内容を原稿用紙200字でまとめてください。
	書I	教科書P97「漢字仮名交じりの書」について学びましょう。
情報	情報I	教科書を理解しながら、問題集（大学入試共通テスト準備演習問題集）P34～P35に取り組む。
家庭科	家基	家庭基礎のクラスルームを開いて今週の授業の内容を確認し、記載してある学習ノートのページの問題を解く。更に、該当する教科書のページをよく読んでノートにまとめる。また、実習などあった場合は、できるだけ自宅で同様のことを実施してみる。
総合的な探究の時間		各自の探究テーマについて調査する。

2 学年

3月11日～3月17日の自学内容

教科	科目	
国語	論国	教科書 P 168～180「であることとすること」を読んで予習復習ノート P 85～89に取り組む。考査の見直しをする。
	文国	教科書 P 178～211「こころ」を読んで、予習復習ノート P 64～70に取り組む。考査の見直しをする。
	古探	教科書 P 106～110源氏物語「若紫との出会い」の本文をノートに書き、現代語訳に取り組む。考査の見直しをする。
数学	Ⅱ・B・C	数 B 教科書 P81～93を読み、本文と例・例題を理解し、練習問題に取り組む。
英語	英コⅡ	Lesson6 part3の予習に取り組む。
	論表Ⅱ	ワークブック p.60 前置詞に取り組む。
	グローバル	前授業の復習をする。
地歴・公民	地総	【理型】教科書 P130～131、ワークノート P56 プリント類は Google classroom にアップします。 【文型】年度始配布の進捗予定を確認の上、既習・予習範囲の確認（問題集等も） 実施済授業内容の補足は Google Classroom に配信済
	日探	年度始配布の進捗予定を確認の上、既習・予習範囲の確認（問題集等も） 実施済授業内容の補足は Google Classroom に配信済
	世探	教科書を参考に、ノートの p110～113(ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容)及び チェックリストの p76～77 (ヨーロッパの海外進出) に取り組む
	公共	教科書を参考にワークノートの p96～103に取り組む。
	地学基礎	教科書 154 p～164 p を読み、太文字中心に整理する。 ワーク P54～61に取り組む。
	物理	教科書 P 125～126を読み、スタディーノート p40～41を解く
	生物	教科書 P160～165を読み、ウィンステップ P125～126に取り組む。
	化学	1年の総復習をする。今までの考査問題、セミナーの解き直しをする。
保健体育	保健	教科書の 186～187 ページを読み保健ノートの 140 ページ「ライフスタイルに応じたスポーツ」の問題を解いてください。課題の点検は保健の授業時におこないます。
	体育	アスリートの方々がテレビや動画配信、本（雑誌）等で紹介している「自宅でできる軽い運動、筋力トレーニング、体幹トレーニング」等を参考に実践する。また、実施した内容（参考としたもの）と実施時間、感想を記録する。記入用紙は特に定めない。1週間に最低 2 回以上実践する。ただし、体調がすぐれない生徒は除きます。
総合的な探究の時間		来年の個人探究テーマを決める。